

「吉元由美の言の葉塾-目の前の人を味方にする言葉力が身につく-」が開講します

杏里、松田聖子、中山美穂、山本達彦、加山雄三、平原綾香の『Jupiter』など多くの作品を手掛けた作詞家で作家でもある吉元由美さんが主催する「言の葉塾」が6月5日に開講します。今回から日本語検定委員会も後援し応援しています。開講にあたり吉元由美先生よりメッセージをいただきましたので、ご紹介いたします。

「吉元由美の言の葉塾」開講によせて 吉元由美

「言葉をうまく使えるようになるためにはどうしたらいいのですか？」

「文章を書くのが苦手なのですが、いい文章を書けるようになるためには？」

多くの方から、このような質問を受けます。Blog や Facebook など、文章を生業としない人も公に文章を発表する場が多くある時代、言葉に対する関心が高まっているように感じます。

言葉を伝えるということは、あなた自身を伝えること。小手先の美辞麗句では、本当の思いは伝わりません。言葉を多く知っているということよりも、「何を伝えたいか」ということが大切です。そしてそれは、「何をどう感じるか」という「感性」につながっていきます。自分の感性について、よほど意識しないかぎり自分ではわからないものです。まず、眠っている感性を目覚めさせることから始めましょう。

30年にわたる作詞家としての経験を通して学んできたことをお伝えし、さまざまなワークを通してご自身の「感性」を目覚めさせていきます。感じとったことを、実際に言葉にして磨き上げて行きます。また、日本語の美しさ、奥深さ、その「心」についてもお伝えしていきます。

言葉を磨き、心を磨く。美しい日本語が、美しい日本の礎となる。それは、私たちの今この瞬間の言葉から始まるのです。

「吉元由美の言の葉塾」のサイトはこちらです。

<http://www.yoshimotoyumi.com/works/life-artist/1405/>

**吉元由美先生プロフィール**

東京生まれ。広告代理店勤務の後、1984年作詞家デビュー。杏里、松田聖子、中山美穂、山本達彦、加山雄三などの作品を手掛け、平原綾香の『Jupiter』はミリオンヒットとなる。著書に『読むだけでたくさん「奇跡」が起こる本』（三笠書房）『みんなつながっているージュピターが教えてくれたこと』（小学館）『凜として立つ』（三空出版）『こころ歳時記』（ディスカバー21）など多数。また「吉元由美のLIFE ARTIST」を主宰。「私たちは人生のアーティスト」をテーマにサロンセミナー、「言の葉塾」など展開している。

